

## 第21回全国スポーツ少年団バレーボール交流大会 実施要項

1. 大会の趣旨  
団員にスポーツの喜びを経験する機会とより伸びるための研修の場を与え、バレーボールを通じて団員相互の交流を深め、仲間意識と連帯を高めることにより、スポーツ少年団活動を一層豊かなものとし、地域における団活動の活性化を図ることを目的として実施する。
2. 主 催  
公益財団法人日本スポーツ協会日本スポーツ少年団、公益財団法人日本バレーボール協会  
日本小学生バレーボール連盟、公益財団法人宮城県スポーツ協会宮城県スポーツ少年団
3. 後 援(予定)  
スポーツ庁、宮城県、仙台市、利府町、宮城県教育委員会、仙台市教育委員会、利府町育委員会
4. 協 賛  
株式会社ミカサ
5. 支 援  
独立行政法人日本スポーツ振興センター
6. 協 力(予定)  
宮城県バレーボール協会、宮城県小学生バレーボール連盟  
公益財団法人ヨネックススポーツ振興財団、公益財団法人スポーツ安全協会
7. 主 管  
第21回全国スポーツ少年団バレーボール交流大会宮城県実行委員会
8. 期 日  
(1) 男 子:令和6年3月28日(木)～3月30日(土)  
(2) 女 子:令和6年3月28日(木)～3月31日(日)
9. 会 場  
○セキスイハイムスーパーアリーナ/宮城県宮城郡利府町菅谷字館40-1  
○元気フィールド仙台(仙台市新田東総合運動場)/宮城県仙台市宮城野区新田東4丁目1-1  
○利府町総合体育館/宮城県宮城郡利府町青山1丁目57-2
10. 開会式・閉会式  
(1) 開会式  
期 日:令和6年3月28日(木)14時00分より  
会 場:セキスイハイムスーパーアリーナ  
(2) 閉会式  
(男子閉会式)  
期 日:令和6年3月30日(土)競技終了後  
会 場:利府町総合体育館  
(女子閉会式)  
期 日:令和6年3月31日(日)競技終了後  
会 場:セキスイハイムスーパーアリーナ  
  
表彰は、閉会式時に行い、閉会式終了後に解散とする。  
(開閉会式に関する詳細は指導者会議にて案内する)

## 11. 大会日程(予定)

〔指導者会議〕 3月 3日(日) 18時00分～ 指導者会議(オンライン)

〔第 1 日 目〕 3月28日(木) 開会式、交歓交流・指導者講習会

〔第 2 日 目〕 3月29日(金) 男子リーグ戦 1 日目、女子リーグ戦 1 日目

〔第 3 日 目〕 3月30日(土) 男子リーグ戦 2 日目、女子リーグ戦 2 日目(ブロック別)、男子閉会式

〔第 4 日 目〕 3月31日(日) 女子決勝トーナメント(ブロック別)、女子閉会式

## 12. 参加チーム数および人数とその選出方法

### (1) 参加チーム数及び人数

① 女子:48チーム(1チーム15名以内) 計720名

② 男子:10チーム(1チーム15名以内) 計150名

### (2) 選出方法

参加チームの選出方法は、各都道府県内において協議し決定すること。

男子については、各ブロックにおいて協議し決定すること。

#### ① 女子の参加チーム

各都道府県1チームの計47チームと開催県より1チームの合計48チームとする。ただし、不参加県があった場合、前年度バレーボール登録女子団員数の順位により追加県の参加を認める。なお、この場合、同一市区町村より2チーム参加することは認めない。

#### ② 男子の参加チーム

全国9ブロック(北海道、東北、関東、北信越、東海、近畿、中国、四国、九州)より代表1チームと開催都道府県代表1チームの合計10チームとする。

## 13. チーム編成

(1) 指導者は、監督、コーチの計2名とする。なお、指導者は、2チームを兼任することはできない。また、やむを得ない事情により、指導者の1名が参加できない場合、原則として、参加できるもう1名が「14. 参加資格(1)指導者(監督・コーチ)」を全て満たしており、かつ、主催者が認めた場合に限り、当該チームの参加を認める。

(2) 団員(選手)は、計12名までとする。

(3) マネージャーは1名を配置することができる。なお、やむを得ない事情により、指導者の1名が参加できない場合、チームの安全・管理の観点から、マネージャーは「14. 参加資格(3)マネージャー」を満たす20歳以上の者であることが望ましい。

(4) 指導者(監督・コーチ)、団員(選手)およびマネージャーについては同一の単位団所属であること。

(5) 大会期間中における指導者(監督・コーチ)及びマネージャーの交代については、特別な事情があり、かつ、主催者が認めた場合に限り可能とする。

## 14. 参加資格

### (1) 指導者(監督・コーチ)

以下の条件を全て満たすとともに、集団指導の能力に優れ、所属都道府県スポーツ少年団本部長が推薦する者。

① 令和5年度、日本スポーツ少年団に「指導者」として登録している者。

② 指導者(監督・コーチ)のうち1名は、公益財団法人日本スポーツ協会公認バレーボールコーチ1～4又はスタートコーチ(バレーボール)いずれかの資格を保有する者、若しくは日本小学生バレーボール連盟認定指導者(一次、二次講習会受講修了者 ※一次のみでも可)であること。なお、試合時にはそれらを証明する証明書等を所持すること。

### (2) 団員(選手)

下記の条件を満たす者で、所属都道府県スポーツ少年団本部長が推薦する団員。

① 令和5年度、日本スポーツ少年団に「団員」として登録しており、令和5年4月1日現在、小学3年生以上6年生以下の者。

② 集団生活に際し、規則正しい行動のとれる者。

(3) マネージャー

令和5年度日本スポーツ少年団に「指導者」「役員」「スタッフ」または「団員」として登録しており、所属都道府県スポーツ少年団本部長が推薦する者。

(4) その他(審判員)

リーグ戦の副審は相互審判にて行うため、参加チームは監督・コーチ・マネージャーの中から審判員を1名選出すること。なお、相互審判に当たる者は「公認審判員」の資格を有するものが望ましいが、チーム内に資格保有者がいない場合は、指導者資格取得の際、審判についての講義を受講しているか、地区大会等で審判の経験のある者とする。

15. 競技規則

公益財団法人日本バレーボール協会の定める2023年度版6人制競技規則による。ただし、別に定める小学生バレーボール競技規則を採用する。また、別に示す「第21回全国スポーツ少年団バレーボール交流大会競技方法および競技規則等確認事項」を遵守する。

16. 使用球

公益財団法人日本バレーボール協会が公認する小学生バレーボール4号検定球  
(ミカサ V400W-L)

17. 競技服装

- (1) 団員(選手)の背番号は1~99までとするが、1~12までが望ましい。また、色等の異なる2種類以上のユニフォームを用意すること。また、ユニフォームには、必ず団員章(原則として左肩)をつけること。
- (2) 指導者及びマネージャーの服装は統一されたものとし、短パン・Tシャツは不可とする。ただし、団員がマネージャーの場合はこの限りではない。
- (3) 指導者は、日本スポーツ少年団指導者章(原則として左肩)をつけること。また、監督・コーチならびにマネージャー章は、各チームで用意し左胸につけること。
- (4) 出場チームが支援を受けている企業・店舗等(チーム協賛社)の名称やロゴをユニフォームや用具に掲出することはできない(ユニフォームや用具を製作した企業の名称やロゴを除く)。

18. 競技方法

大会の競技方法は、別に定める「第21回全国バレーボール交流大会競技方法および競技規則等確認事項」に基づき実施する。

19. 組合せ

男子リーグ戦および女子リーグ戦(1日目・2日目)の組合せについては、大会実行委員会が責任抽選を行い、各都道府県当該チームに通知する。

20. 表彰

- (1) 女子の各ブロック1位(4チーム)、男子の各組1位(2チーム)には、優勝杯、賞状、メダルを授与する。
- (2) 女子の各ブロック2位(4チーム)、男子の各組2位(2チーム)には、賞状、楯を授与する。
- (3) 女子の各ブロック3位(8チーム)には、賞状を授与する。

21. 参加者の宿泊及び食事

指導者(監督・コーチ)、団員(選手)、マネージャーは、大会期間中、主催者の指定する宿舎に宿泊する。なお、以下の経費については、日本スポーツ少年団が負担する。

<男子>(予定)

○宿 泊:2泊分(3月28日、29日)

○食 事:第1日目夕食~第3日目昼食まで

<女子>(予定)

○宿泊:3泊分(3月28日、29日、30日)

○食事:第1日目夕食～第4日目の昼食まで

## 22. 宿 舎

大会期間中は、参加者全員が大会主催者の手配した宿舎に宿泊する。(別添参照)

## 23. 参加申込

<単位スポーツ少年団→都道府県スポーツ少年団>

所定の申込書により都道府県スポーツ少年団に申し込むこと

※詳細については所属市区町村・都道府県スポーツ少年団に確認すること

<都道府県スポーツ少年団→日本スポーツ少年団>

各都道府県スポーツ少年団は、参加チームから提出される申込書内容を基に、指定の期日までにスポーツ少年団登録システムから日本スポーツ少年団宛に申し込むこと。

※日本スポーツ少年団への申込期限は令和6年1月12日(金)となりますので予めご承知おきください。(調整中)

## 24. 携行品

<個人携行品>

(1) バレーボール用具一式

(2) 大会期間中の生活用品等

(3) 常備薬、健康保険証(原本)

(4) 交歓用記念品

[団員・指導者は1人1個、各都道府県で統一した民芸品等(500円程度)を用意すること]

## 25. 傷害保険

大会期間中(前後の各移動日を含む)公益財団法人日本スポーツ協会は、開催基準要項に基づき、参加者全員を被保険者とした傷害保険に加入する。

(1) 支払われる保険金

① 死亡保険金 200万円

② 後遺障害保険金 後遺障害の程度に応じて6万円～200万円

③ 入院保険金 日額 3,000円(180日限度)

④ 通院保険金 日額 2,000円(90日限度)

(2) 保険金の支払いについては、事故による傷害が対象となり疾病は対象とならない。

事故による傷害の場合、その治療費は被保険者本人が治療完了まで支払い、その後本人が所定の保険金請求手続きを行うことにより保険金が支払われる。

なお、その他保険金支払いにかかる詳細については、傷害保険普通保険約款および国内旅行保険金特約条項による。

## 26. 個人情報及び肖像権の取扱

(1) 公益財団法人日本スポーツ協会(以下、当協会)は、大会開催にあたり、以下の目的のために個人情報を取得する。

- ・ 大会の申込み手続き及び参加資格審査
- ・ 大会運営上必要なプログラム編成及び作成
- ・ 大会時のアナウンス
- ・ 大会結果掲載にかかわること(表彰、掲示板、ホームページ、大会記録集、報道等)
- ・ 大会運営に必要な連絡
- ・ 大会関係機関・団体又は当協会に認められた企業からの情報提供

※1 大会結果(記録)は、参加申込書に記載されている情報(氏名、都道府県)とともに主催者及び主管団体を通じた公開、大会関係機関・団体及び報道機関等による新聞・雑誌及び関連ホームページ等への掲載、次回以降の大会プログラムへの掲載等で公表することがある。

※2 参加チーム名および参加者氏名の情報は、グラフィックパネル(参加チーム集合写真パネル)の作製のため、当協会に認められた写真撮影企業へ提供される。

- (2) 大会参加者の大会活動期間中の肖像権については、当協会に帰属するものし、以下のとおり取り扱う。
- ・ 大会関係機関・団体又はこれらに認められた報道機関等によって撮影された写真、映像が新聞・雑誌・報告書及び関連ホームページ、インターネット等に掲載されることがある。
  - ・ 当協会に認められた写真撮影企業によって撮影された写真が、大会参加チーム・関係者を対象に販売されることがある。
- (3) 当協会は、個人情報に以下のとおり共同で利用する。

共同して利用される個人情報の項目	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 参加申込書に記載されている情報</li> <li>・ 大会中に取得した情報 (大会結果、大会中に撮影した写真及び映像)</li> </ul>
共同して利用する者の範囲	<ul style="list-style-type: none"> <li>●主催・主管団体 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 公益財団法人日本スポーツ協会日本スポーツ少年団</li> <li>・ 公益財団法人日本バレーボール協会</li> <li>・ 公益財団法人宮城県スポーツ協会宮城県スポーツ少年団</li> <li>・ 一般社団法人宮城県バレーボール協会</li> <li>・ 第21回全国スポーツ少年団バレーボール交流大会宮城県実行委員会</li> </ul> </li> <li>●参加者の申込手続きを行う団体・関係者 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 当該都道府県スポーツ少年団</li> <li>・ チーム代表者</li> </ul> </li> </ul> <p>※ 当該参加者の申込手続きを行う都道府県スポーツ少年団やチーム代表者以外には提供されない</p>
共同して利用する者の利用目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>●主催・主管団体 上記(1)に記載の内容</li> <li>●参加者が申込手続きを行う団体・関係者 大会の申込手続き及び参加資格審査</li> </ul>
個人情報の管理責任者	公益財団法人日本スポーツ協会 会長 遠藤 利明 東京都新宿区霞ヶ丘町4番2号 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 11階

- (4) 当協会は、本人またはその代理人から、保有する個人情報について、開示、訂正、追加、削除、利用停止、消去の請求があった場合、法令に則って、所定の手続に従い、誠意をもって対応する。また、本人から利用目的の通知を求められたときは、本人に対し、法令に則って、所定の手続に従い、遅滞なく通知する。これらの請求については、当協会少年団課(jjsa@japan-sports.or.jp)まで連絡すること。
- (5) 当協会の個人情報保護方針は以下 URL から確認すること。

<http://www.japan-sports.or.jp/privacypolicy/tabid/102/Default.aspx>

## 27. キャンセル料の取扱

- (1) 参加者(個人)が負担する費用に関するキャンセル料について、主催者はその責任を負わない。
- (2) 「大会開催に際し、主催者が負担する費用(宿泊費、食事代等)」のキャンセル料については、以下のとおりとする。
- ① 主催者の事情または天災地変や伝染病の流行、大会会場・輸送等の機関のサービスの停止もしくは官公庁の指示等の主催者が管理できない事由により大会内容の一部変更または中止となった場合  
→当該キャンセル料は、主催者が負担する。
  - ② 大会参加申込後、参加者(個人)の事情により参加を辞退した場合  
→当該キャンセル料は、原則として推薦都道府県または参加者(個人)が負担する。
  - ③ 大会参加のための移動中および大会開催期間中・大会プログラム活動中における怪我や病気等で、その後の大会に参加できなくなった場合  
→当該キャンセル料は、大会実行委員会が認めた場合を除き、推薦都道府県又は参加者(個人)が負担する。大会実行委員会が認めた場合は主催者が負担する。

- (3) 上記②または③のキャンセル料は、推薦都道府県から開催都道府県の口座に振り込むものとする。キャンセル料の詳細については、開催都道府県から推薦都道府県に別途連絡する。

## 28. 大会における感染症対策

本大会については、参加者個人の選択を尊重し、自主的な取組をベースとしたうえで、新型コロナウイルス感染症をはじめとする各種感染症に関し、三密の回避・手指消毒・換気といった基本的な対策を講じて開催する。

## 29. その他

- (1) チームエントリー団員(選手)以外の宿泊については、チーム側で独自に手配すること。
- (2) 団員(選手)の健康については、指導者及び保護者が十分に注意を払い出場させること。
- (3) 大会実施に向けた各種調整に伴い、本実施要項の内容に変更が生じる場合がある。

## 30. 今後のスケジュール(予定)

- (1) 参加申込期限 : 令和6年1月12日(金)
  - (2) 指導者会議(大会組み合わせ案内) : 令和6年3月3日(日)18時00分～
- ※大会に関するご案内は、公式 LINE アカウントにて配信する予定です。  
※留意事項、保護者等の宿泊に関する案内は、準備ができ次第案内する。

## 31. 問合せ先

第21回全国バレーボール交流大会宮城県実行委員会  
公益財団法人宮城県スポーツ協会 スポーツ推進部 生涯スポーツ推進課内  
〒981-0122 宮城県宮城郡利府町菅谷字館40-1  
TEL:022-349-9655  
FAX:022-356-8267  
Mail:jjisa-volley2023@mspf.jp



スポーツ振興基金助成事業  
公益財団法人宮城県スポーツ協会

本大会は、スポーツ振興基金助成活動の一環として実施しており、このスポーツ振興基金の助成金は、政府からの出資金とスポーツ振興基金支援企業グループからの寄付金を財源とし、その運用益により助成金が支払われます。

**NO!**  
スポハラ

～スポーツ・ハラスメント(暴力・暴言・ハラスメントなど)に、

みんなが『NO!』と言う社会を目指して～



〔別表〕

『女子宿泊予定地』

ホテル名	〒	住所
La 楽リゾートホテルグリーングリーン	989-3431	宮城県仙台市青葉区作並二橋 5-12
仙台ヒルズホテル	981-3217	宮城県仙台市泉区実沢中山南 25-5
松島 新富亭	981-0213	宮城県宮城郡松島町松島 38-1

『男子宿泊予定地』

ホテル名	〒	住所
秋保グラウンドホテル	982-0241	宮城県仙台市太白区秋保町湯元枇杷原 12-2